

# 教育民生委員会次第

令和3年7月9日（金）

午前10時00分開議

301会議室

## ◇協議報告事項

1. 令和2年度特別会計の決算見込みについて
  - ・国民健康保険特別会計
  - ・後期高齢者医療特別会計
  - ・介護保険特別会計
2. 令和2年度山中温泉ぬくもり診療所の決算見込みについて
3. 令和2年度加賀市病院事業会計の決算見込みについて

## ◇その他

## 令和2年度 国民健康保険特別会計決算見込みについて

### ○国民健康保険特別会計

歳入総額	7,532,135 千円
歳出総額	7,493,959 千円
歳入歳出差引額	38,176 千円

歳入歳出差引額 38,176千円は県への返還金に充てるため、令和3年度へ繰越す。

### 「歳入内訳」

(単位：千円)

款	予算額(A)	決算額(B)	差引額(B)-(A)	摘要
国民健康保険税	1,384,687	1,375,475	△ 9,212	収納率 H28 : 92.49% H29 : 92.90% H30 : 92.62% R 1 : 93.05% R 2 : 92.75%
国庫支出金	0	8,261	8,261	
県支出金	5,497,946	5,395,115	△ 102,831	
財産収入	800	150	△ 650	
繰入金	691,695	677,876	△ 13,819	
繰越金	19,559	19,559	0	
諸収入	46,339	55,699	9,360	
歳入合計	7,641,026	7,532,135	△ 108,891	

### 「歳出内訳」

(単位：千円)

款	予算額(A)	決算額(B)	差引額(B)-(A)	摘要
総務費	137,146	125,467	△ 11,679	
保険給付費	5,341,291	5,224,343	△ 116,948	
国民健康保険事業費納付金	1,888,017	1,888,016	△ 1	
共同事業拠出金	2	1	△ 1	
保健事業費	81,533	67,322	△ 14,211	
基金積立金	800	150	△ 650	
公債費	500	308	△ 192	
諸支出金	190,737	188,352	△ 2,385	
予備費	1,000	0	△ 1,000	
歳出合計	7,641,026	7,493,959	△ 147,067	

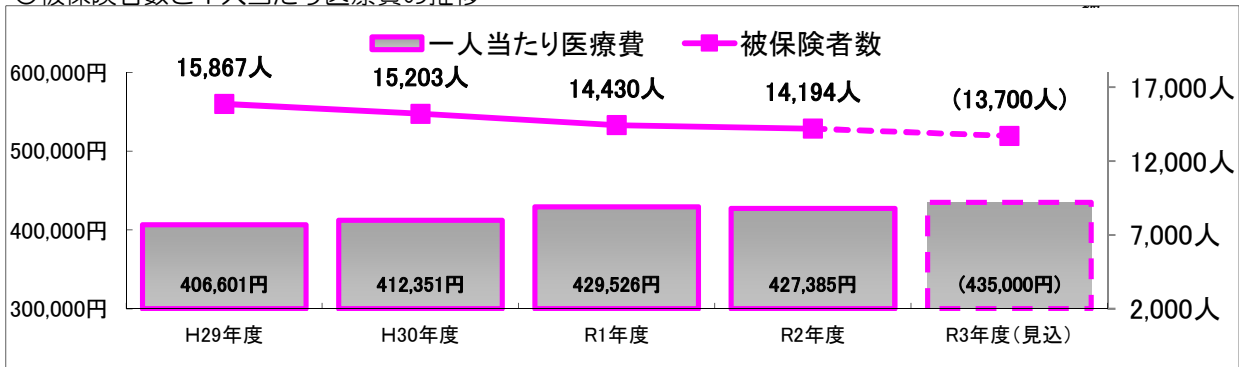
### ○基金について

#### 国民健康保険事業調整基金

(単位：千円)

令和元年度末 現在高 (2年3月31日)	令和元年度 出納整理期間中 の取崩額	令和2年度積立額		令和2年度 取崩額	令和2年度末 現在高 (3年3月31日)
		剰余金積立額	積立額		
1,161,225	37,905	0	150	122,597	1,038,778

### ○被保険者数と1人当たり医療費の推移



※1人当たり医療費は内科・歯科・調剤・柔道整復等の年間医療費総額(保険者負担+患者負担)を平均被保険者数で除したものの(1人当たり給付額ではありません)

## 令和2年度 後期高齢者医療特別会計決算見込みについて

### ○後期高齢者医療特別会計

歳入総額	1,004,404 千円
歳出総額	1,000,896 千円
歳入歳出差引額	3,508 千円

歳入歳出差引額3,508千円については、出納整理期間中に納められた令和2年度の保険料であり、令和3年度へ繰越し、広域連合へ保険料として納付する。

### 「歳入内訳」

(単位：千円)

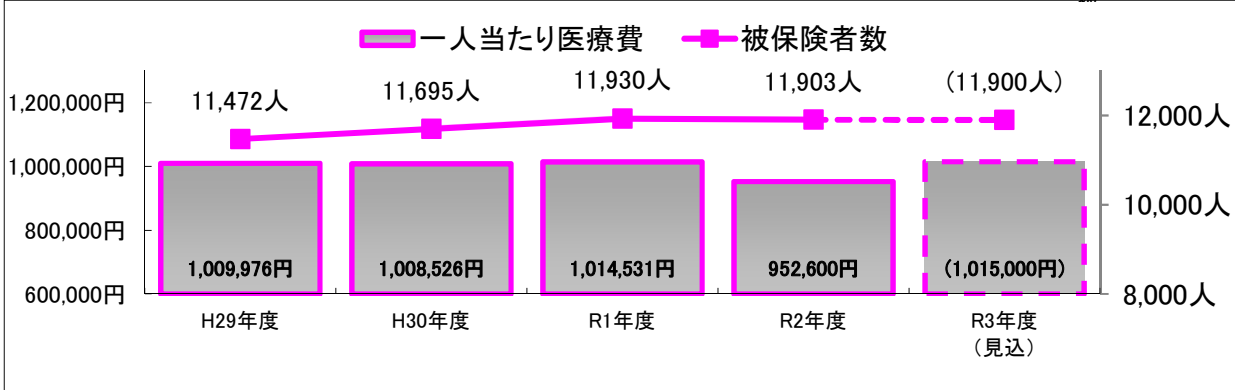
款	予算額 (A)	決算額 (B)	差引額 (B) - (A)	摘要
後期高齢者医療保険料	729,098	728,212	△ 886	収納率 H28 : 99.03% H29 : 99.15% H30 : 99.08% R 1 : 98.80% R 2 : 99.07%
繰入金	272,786	269,468	△ 3,318	
繰越金	5,046	5,046	0	
諸収入	2,702	1,678	△ 1,024	
歳入合計	1,009,632	1,004,404	△ 5,228	

### 「歳出内訳」

(単位：千円)

款	予算額 (A)	決算額 (B)	差引額 (B) - (A)	摘要
総務費	14,514	12,685	△ 1,829	
後期高齢者医療広域連合納付金	992,418	987,129	△ 5,289	
公債費	100	0	△ 100	
諸支出金	2,100	1,082	△ 1,018	
予備費	500	0	△ 500	
歳出合計	1,009,632	1,000,896	△ 8,736	

### ○被保険者数と1人当たり医療費の推移



※ 1人当たり医療費は医科・歯科・調剤・柔道整復等の年間医療費総額（保険者負担+患者負担）を平均被保険者数で除したものの（1人当たり給付額ではありません）

## 令和2年度 介護保険特別会計決算見込みについて

### ○ 介護保険特別会計

歳入総額 7,395,110 千円  
歳出総額 7,193,623 千円  
歳入歳出差引額 201,487 千円

歳入歳出差引額 201,487千円のうち、82,874千円は翌年度国庫支出金等返還金として繰越、118,613千円は剰余金として令和3年度に介護保険事業調整基金に積立

#### (1) 介護保険事業勘定

「歳入内訳」 (単位：千円)				「歳出内訳」 (単位：千円)			
款	予算額	決算額	増減	款	予算額	決算額	増減
保険料	1,570,172	1,609,506	39,334	総務費	110,723	90,530	△ 20,193
分担金及び負担金	90	26	△ 64	保険給付費	6,895,578	6,601,375	△ 294,203
使用料及び手数料	2	0	△ 2	地域支援事業費	483,961	414,268	△ 69,693
国庫支出金	1,742,948	1,726,760	△ 16,188	基金積立金	300	122	△ 178
県支出金	1,093,808	1,058,617	△ 35,191	公債費	100	0	△ 100
支払基金交付金	1,948,393	1,856,468	△ 91,925	諸支出金	88,636	87,328	△ 1,308
財産収入	300	122	△ 178	予備費	1,000	0	△ 1,000
繰入金	1,140,037	1,051,667	△ 88,370				
繰越金	84,444	84,444	0				
諸収入	104	7,500	7,396				
歳入合計	7,580,298	7,395,110	△ 185,188	歳出合計	7,580,298	7,193,623	△ 386,675

#### (2) 介護サービス事業勘定

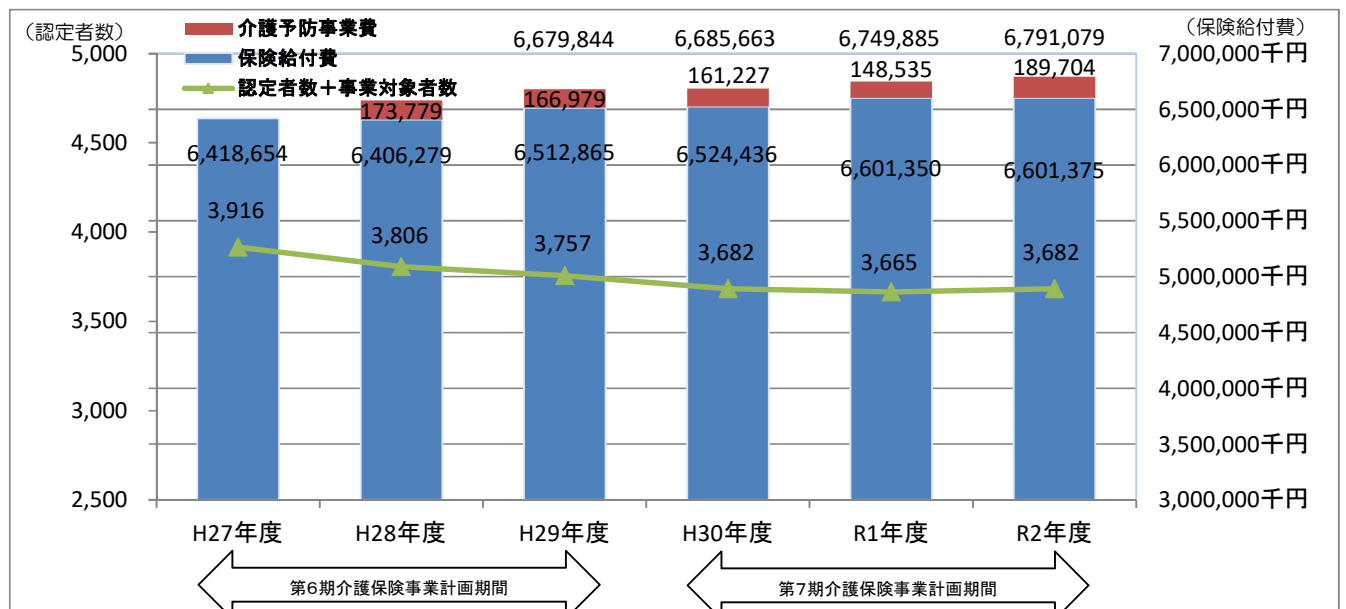
「歳入内訳」 (単位：千円)				「歳出内訳」 (単位：千円)			
款	予算額	決算額	増減	款	予算額	決算額	増減
サービス収入	29,000	25,999	△ 3,001	事業費	29,000	25,999	△ 3,001
歳入合計	29,000	25,999	△ 3,001	歳出合計	29,000	25,999	△ 3,001

### ○ 基金について

介護保険事業調整基金

(単位：千円)				
令和元年度末 現在高 (2年3月31日)	令和2年度 剰余金 積立額	令和2年度 積立額	令和2年度 取崩額	令和2年度末 現在高 (3年3月31日)
600,222	97,633	122	0	697,977

### ○ 認定者数と保険給付費の推移



令和2年度 山中温泉ぬくもり診療所 決算見込みについて

1. 収入

(単位：千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度見込み
外来診療収益	115,104	108,804	83,281
児童社会福祉収益	23,291	36,298	30,456
保健予防活動	11,068	10,283	13,550
その他収益	7,806	7,537	7,668
交付金・補助金等	7,672	7,699	26,704
合 計	164,941	170,621	161,659

2. 支出

(単位：千円)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度見込み
給与費	128,761	129,680	126,813
材料費	15,493	14,419	12,833
設備関係費	14,494	11,300	10,628
委託費	12,735	12,313	8,259
その他経費	24,134	24,873	25,583
合 計	195,617	192,585	184,116

3. 外来患者数

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
外来患者延数	23,040人	22,240人	17,358人
診療日数	291日	289日	280日
一日当り平均患者数	79人	77人	62人

4. 科別患者数

	平成30年度 一日平均 患者数(人)	令和元年度 一日平均 患者数(人)	令和2年度			
			患者数 (人)	診療日数 (日)	一日平均 患者数(人)	科別収入額 (千円)
内科	30	35	7,506	280	27	45,873
小児科	10	10	1,764	280	6	5,551
整形外科	34	35	3,244	98	33	14,560
耳鼻咽喉科	6	6	212	49	4	447
眼科	15	14	143	12	12	653
リハビリテーション	26	18	4,489	280	16	12,624
合 計	79	77	17,358	280	62	79,708

5. その他事業報告

①温泉プール利用状況について

	稼働日数 (日)	利用者 (人)	一日平均 利用者数 (人)	(参考) 令和 元年度 一日平均 利用者数
プール療法	168	801	5	4
集団水中療法	127	909	7	5
児童発達支援等	143	531	4	3
合 計	168	2,241	13	11

②児童発達支援センター

(児童発達支援、放課後等デイサービス)

	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
利用者 (延件数)	2,298	2,560	2,184
登録者数	41人	42人	40人

③訪問看護ステーション

	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
医療分	269	337	397
介護分	296	257	143
合 計	565	594	540

## 令和2年度 加賀市病院事業会計決算について

## 1. 収益的収支

## (1) 収入

(単位:千円) △は減を示す

科目	年度	令和元年度		令和2年度		比較増減	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
医業収益 (入院・外来収益等)		6,420,124	84.5	5,988,256	80.1	△ 431,868	△ 6.7
医業外収益 (他会計負担金、長期前受金戻入等)		1,039,513	13.7	1,355,046	18.1	315,533	30.4
看護学校収益		110,788	1.5	113,126	1.5	2,338	2.1
保育施設収益		23,440	0.3	24,067	0.3	627	2.7
特別利益		0	0.0	0	0.0	0	-
合計		7,593,865	100.0	7,480,495	100.0	△ 113,370	△ 1.5

## (2) 支出

(単位:千円) △は減を示す

科目	年度	令和元年度		令和2年度		比較増減	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
医業費用 (給与費、材料費、減価償却費等)		7,323,739	94.7	7,520,417	94.3	196,678	2.7
医業外費用 (支払利息及び企業債取扱諸費等)		292,329	3.5	318,164	3.8	25,835	8.8
看護学校費用		109,331	1.4	111,163	1.4	1,832	1.7
保育施設費用		31,466	0.4	25,210	0.3	△ 6,256	△ 19.9
特別損失		0	0.0	0	0.0	0	-
合計		7,756,865	100.0	7,974,954	100.0	218,089	2.8
医業損益 (医業収入-医業費用)		△ 903,615		△ 1,532,161		△ 628,546	△ 69.6
経常損益 (医業外、看護学校、保育施設含む)		△ 163,000		△ 494,459		△ 331,459	△ 203.3
純損益 (収入合計-支出合計)		△ 163,000		△ 494,459		△ 331,459	△ 203.3

## 2. 資本的収支

## (1) 収入

(単位:千円) △は減を示す

科目	年度	令和元年度		令和2年度		比較増減	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
企業債		163,600	17.4	122,900	11.2	△ 40,700	△ 24.9
他会計出資金等		482,575	51.5	541,657	49.2	59,082	12.2
その他収入		11,267	1.2	114,118	10.4	102,851	912.9
損益勘定留保資金等		280,454	29.9	321,431	29.2	40,977	14.6
合計		937,896	100.0	1,100,106	100.0	162,210	17.3

## (2) 支出

(単位:千円) △は減を示す

科目	年度	令和元年度		令和2年度		比較増減	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
建設改良費		174,867	18.6	237,129	18.7	62,262	35.6
企業債償還金		758,229	80.8	857,127	77.9	98,898	13.0
その他支出		4,800	0.5	5,850	0.5	1,050	21.9
合計		937,896	100.0	1,100,106	100.0	162,210	17.3
収入-支出		0		0		0	-

新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルスのワクチン接種会場等については、下記のとおり予定しておりますので報告します。

<接種会場>

場所	受付時間		使用ワクチン
	曜日	時間	
加賀市 医療センター（作見町36）	土曜日	9時～16時30分	ファイザー社製 （3週間隔で2回）
	日曜日		
イオン加賀の里店（上河崎町47-1）	土曜日	15時～18時30分	
	日曜日	10時～18時	
加賀市 スポーツセンター（山田町245-2）	日曜日	9時～17時	
アビオシティホール（作見町25-1）	日曜日	10時～18時	

※市民会館、河南地区会館、石川病院は、65歳以上の高齢者接種を中心に開設しています。

<開設日>

接種会場	7月							8月								
	10	11	17	18	24	25	31	1	7	8	14	15	21	22	28	29
加賀市医療センター	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日	土	日
イオン加賀の里店	期間中のすべての土・日曜日で実施															
加賀市スポーツセンター				●				●		●				●		
アビオシティホール						●		●				●		●		
市民会館、河南地区会館、石川病院	受付終了															

※上記日程については、変更となる場合があります。

## 加賀市と大塚製薬株式会社との「健康増進に関する包括連携協定」について

### 1 連携協定の目的について

加賀市と大塚製薬株式会社は、相互に連携を図り、双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、市民自らの健康づくりの推進、施策における連携・協力に取り組むことで、健康寿命の延伸につながる人と社会の「健康づくり」実現を目的に連携協定を締結いたしました。

なお、大塚製薬株式会社と自治体との連携協定は、県内5例目となります。

### 2 連携協定締結式

日 時：令和3年6月23日（水）11時00分より

場 所：秘書課第一応接室

締結者：大塚製薬株式会社 名古屋支店長 井上 務

### 3 連携事項

- ① 健康づくりに関すること
  - ・感染症対策の啓発
  - ・高齢者の健康維持増進
- ② 熱中症対策に関すること
  - ・ポスター制作
  - ・アドバイザー養成講座
- ③ スポーツ振興に関すること
  - ・市主催イベント支援
- ④ 災害時における協力に関すること
  - ・家庭内備蓄の推進啓発



※大塚製薬株式会社は、世界の人々の健康に貢献する革新的な製品創造するという企業理念のもと、人々の健康を身体全体で考え、「疾病治癒」から「日々の健康増進」までを目指したトータルヘルスカンパニーとして、事業展開を行っています。



## ポルトガル選手団のオリンピック事前合宿の受入れについて

ポルトガル代表のオリンピック選手団として、柔道選手とテコンドー選手が合同で事前合宿を行います。

### 1 事前合宿の概要について

合宿期間	令和3年7月14日(水)～7月20日(火)
合宿者	6名(柔道選手団3名、テコンドー選手団3名)
練習場所	加賀市武道館柔道場及び加賀体育館
宿泊場所	アパホテル加賀大聖寺駅前

### 2 新型コロナウイルス感染防止対策について

選手団は宿泊場所と練習場所の往復のみの行動とし、合宿期間中は接触する市職員も含め毎日PCR検査を行うなど万全の体制で対応します。

選手団の食事についてもレストラン等(ホテル内含む)が使用できないため個室対応とし、市民等との接触を避けることとします。

### 3 合宿日程について

7月14日(水)	羽田空港(入国審査・PCR検査) ⇒ 加賀市
15日(木)	練習
16日(金)	練習
17日(土)	練習
18日(日)	練習
19日(月)	練習
20日(火)	加賀市 ⇒ オリンピック選手村

### 4 競技日程について

#### 柔道競技 7月24日(土)～7月31日(土)

※本市で合宿を行うカタリーナ・コスタ選手が出場する女子48kg級の競技は7月24日(土)と25日(日)に行われます。

#### テコンドー競技 7月24日(土)～7月27日(火)

※本市で合宿を行うルイ・ブラガンサ選手が出場する男子58kg級の競技は7月24日(土)に行われます。

## 第73回石川県民体育大会夏季大会の中止について

8月7日(土)、8日(日)に宝達志水町を主会場として開催を予定しておりました「第73回石川県民体育大会夏季大会」について、(公財)石川県体育協会より、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、以下の理由により中止を決定した旨の連絡がありました。

なお、来年度の第74回石川県民体育大会夏季大会については、加賀市を主会場として開催される予定となっております。

### 【主な中止理由】

- ・選手の練習時間の確保が困難であり、ケガが懸念されること
- ・各競技団体や各施設においては、年間スケジュールが決まっており、日程を変更して競技を実施することは困難であること
- ・移動、宿泊、会食による感染リスクが懸念されること